

長崎地方労組・第29回定期大会開催!

組織の縮小に歯止めを掛けるべく一年の運動方針を決定した

速報 四二二一号 十一年十一月二四日

長崎地本



↑答弁に立つ黒崎書記長

労働者の厳しい現実を全体で共有

11月6日大村勤労者センターにて全国一般長崎地方労働組合の第29回定期大会を開催した。これまで、自治労との産別統合、そして地方労組も県本部へ加盟し、早いもので自治労となつて3回目の定期大会を迎えた。変わったといえば、来賓の数が減り、支部・分会の組織減により代議員数が目減りしてきた点であろう。変わらぬ点として、各支部・分会の報告からは労働者の厳しい現実が見えてくる。組合員への一時金差別と懸命に闘ってきた佐世保合同支部県北衛生社分会からは、地労委闘争の勝利和解の報告を受けた。また、昨年の大

2011年度執行体制		
執行委員長	池田勝彦	諫早中企労支部
副執行委員長	藤戸勝義	佐合同支部
書記長	黒崎勝幸	長合同支部
書記次長	種村和久	グリーンコープ支部
執行委員	鈴木明博	全西部道路支部
同	陣内統治	大村合同支部
同	大庭恭徳	菱光支部
特別執行委員	佐竹明彦	佐合同支部
同	中嶋照次	長合同支部
同	杉下菊一	諫早中企労支部
会計監査	斉藤正秋	諫早中企労支部
同	水間達三	長合同支部

会では厳しいながらも元気に闘う報告を受け、地方労組全体で支援する事を確認した長崎合同支部丸菱運輸分会については、その後の会社倒産、全員解雇という事態の中で闘争を終結せざるを得ない現実と地方労組の課題が報告された。予算案では、組織の減少に伴い、専従体制にまで踏み込みスリム化した方針となった。その結果、これまで地方労組の専従として尽力頂いた佐竹特別執行委員については自治労県本部の非在籍専従となる。今後とも全国一般の執行委員・組合員として一緒に運動していく事には変わらない。その一方で、この専従態勢の解消が運動の衰退へとならぬよう、執行委員会を中心とした地方労組全体の総力を挙げての組織拡大と運動強化が不可欠である。前述したが代議員数の減少により若干こじんまりとした大会となったが、第2号議案では大

今後の予定

- 12月18日 第1回執行委員会
長崎地区労会館
- 1月28~29日 長崎地区労春闘討論集会
式見ハイツ
- 2月4~5日 全国一般九地協春闘討論集会
矢太楼
- ※ 今年の九地協春闘討論集会は長崎での開催となります。開催県として多数の参加者を見込んでいますので積極的にご参加ください。
- 2月18~19日 連合中小労組交流集会
矢太楼
- 2月19日 全国一般長崎第1回委員会
長崎地区労会館

↓池田委員長の「団結がんばろう」で締め括った!



会および委員会の代議委員定数の規約変更も行い、満場一致で地方労組一年間の方針を決定した。来年の大会は、より一層の参加と活発な報告・議論を期待したい。

【編集後記】

本紙の発行は不定期とはいえ、今年度も5回の発行しかできなかった。残念ながら「速報」とは名ばかりで、ほとんど読まれもしない廃刊寸前という状況である。紙面に何を書こうが大した影響力も無い。しかし、大切な組合費を預かっている以上、領収証としての本紙の発行は私の責任だと感じている。来年の大会では少しはましな報告ができるよう情宣にも力を入れていきたい。創刊・前任者のK氏もこの「地本速報」の発行について、憂いでいるに違いない。そう思えば書かざるをえないのである。(種村)

発行・全国一般長崎地方労働組合 連絡先・諫早市宇都町30-30

TEL 0957 23 5212 FAX 0957 23 4558 ・ 長崎連絡先・095 828 1550(ファックス兼用)

Eメール n-tihon@dream.ocn.ne.jp

HP <http://www7.ocn.ne.jp/~ntihon/ntihon.htm>